

# 妻木城城山散策マップ



太鼓櫓から見下したくさび跡の大岩



井戸跡・土塁が残る曲輪

御殿跡への下山道  
御殿跡まで徒歩20分



曲輪Ⅲから見た領内、遠く御嶽山を望む



笠原断層による断層崖



積み上げたように見える巨石群



山頂まで徒歩10分。  
服装・靴は山歩きのスタイルで

慶長5年(1600)8月15日の徳川家康より妻木城主宛の書状に「其方居城普請出来」とあります。また他の記録に岩崎城(日進市)より人夫100人が派遣されたとあります。この普請により妻木城の主要部の防備を固める堀切(赤線)が造成されたと考えられています。巨石群やくさび跡の岩はこの時の産物です。  
8月15日は関ヶ原の戦い1ヶ月前のことです。

南口駐車場